

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985
HP: <http://www.matsue-rotary.jp> E-mail: office@matsue-rotary.jp

第3272回例会(令和元年11月20日・水)

今週のプログラム

11月20日(水) ゲストスピーチ
「慶長遣欧使節 仙台藩士『はせくらつねなが支倉常長 肖像画』」
第3グループガバナー補佐 やたがずひろ 矢田和弘氏

次週のプログラム

11月27日(水) 会員スピーチ
「マーケット動向」
大和証券㈱ 松江支店長 おきもとまさはる 沖本雅春氏

2019年11月～12月の予定

11月20日(水) IM実行委員会(総務・登録・記録委員会)
会場:松の間 例会終了後～
12月4日(水) 定例理事会
12月18日(水) 家族忘年会
例会 18:30～
忘年会 18:50～20:50(予定)



本日のエレクトーン 系川恵美子 さん

例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
11月21日(木)	松江東	ホテル一畑
11月25日(月)	出雲中央	出雲ロイヤルホテル内事務局
11月26日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
11月27日(水)	大社	出雲商工会事務局(大社町梓葉南1344)
11月28日(木)	平田	ホテルほり江
11月29日(金)	出雲南	出雲ロイヤルホテル内事務局
12月5日(木)	米子中央	ANAクラウンプラザホテル米子1F
12月10日(火)	出雲	ホテル武士山荘
12月10日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
12月11日(水)	大社	出雲商工会事務局(大社町梓葉南1344)
12月12日(木)	平田	ホテルほり江
12月17日(火)	境港	Asian Resort Dining 鯛國
12月18日(水)	米子東	ANAクラウンプラザホテル米子1F
12月19日(木)	米子中央	ANAクラウンプラザホテル米子1F
12月19日(木)	松江東	ホテル一畑
12月20日(金)	米子	ANAクラウンプラザホテル米子1F
12月20日(金)	出雲南	出雲ロイヤルホテル内事務局
12月23日(月)	松江南	松江エクセルホテル東急
12月23日(月)	出雲中央	出雲ロイヤルホテル内事務局
12月24日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
12月26日(木)	松江東	ホテル一畑
12月30日(月)	松江南	松江エクセルホテル東急
12月31日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく

第3271回例会記録

令和元年11月13日(水・晴れ)

会員数	68名	ビジター	なし
出席者数	43名		
欠席者数	25名		
出席率	69.35%(出席免除会員含む)	メーキャップ	今井、川上(松江南)、福嶋、古瀬(松江東) 亀山、波多野、山本(松江しんじ湖) 井ノ口、伊原、景山、小林祥、西村(地区大会)
前々回補正	87.69%(出席免除会員含む)		

会務報告

櫻井会長

ゲストスピーカー紹介
島根大学保健管理センター教授 こうのよしえ 河野美江様
男女共同参画担当学長特別補佐
米山奨学生紹介 ドーティーフエさん
奨学金お渡し
ロータリー財団より先般のポリオプラス寄付に対し
小林祥泰会員にマルチプルポールハリスフェローピンが届きましたのでお渡しいたします。
小林祥泰会員にマルチプルポールハリスフェローピン贈呈

原田幹事

本日ロータリーの友11月号配付。
ガバナー事務所より先般ご寄付頂いたお礼状と送金報告

九州北部豪雨災害復旧支援義援金
2,580,257円を第2740地区へ送金
台風15号千葉県災害復旧支援義援金
2,455,324円を第2790地区へ送金
ご協力ありがとうございました。

次週11月20日(水)例会終了後、松の間においてIM
実行委員会(総務・登録・記録委員会)開催

委員会報告

クラブ管理運営 親睦・出席委員会 立石委員長
出席報告
家族忘年会のご案内
12月18日(水)例会18時30分～
忘年会18時50分～
多数のご参加をお待ちしております。
次週11月20日(水)例会終了後、忘年会打ち合わせ

広報委員会

ロータリーの友11月号の紹介

会員維持・増強委員会

新入会員推薦のお願い

錦織委員長

佐藤委員長

ニコニコ箱

29,000 円

スピーチ

「男女共同参画社会実現に向けて
～女性を真のパートナーにするために～」

島根大学保健管理センター教授

男女共同参画担当学長特別補佐 こうのよしえ 河野美江氏



櫻井、後藤、小林祥、原田、堀江、紀野（島根大学 河野美江先生のスピーチに。）

勝部（河野先生 よろしくお願いいいたします。）

高梨（中学、高校の同級生です。お話を楽しみにしています。）

平山（河野先生のスピーチに。一緒にダイバーシティ推進しましょう。）

古瀬（無事、会議所を卒業させていただきました。長い間お世話になり、ありがとうございます。）

錦織（古瀬会員のお元気なお姿を久しぶりに拝見でき嬉しかったです。ご大役も終えられおつかれ様でした。これからも大所高所からのご指導をよろしくお願ひします。）

井戸内（ひとこと随想に拙文を掲載させて頂きました。）
長野（本日は看護学校の講義があり早退致します。河野先生の卓話が聞けず残念です。）

小林祥、井上、杉原（誕生月）

小林淳、小林祥（結婚月）

ベストメッセージ賞：なし

司会 紀野典彦会場監督

ひとこと
随想

「本吉兆」×「不昧公」∞（無限大松江茶の湯文化）



かげ やま なお み
景 山 直 観

「さあ、やりましょう！お楽に……」

この一言で、私は大阪「本吉兆」湯木潤治社長の、虜になりました。

私が、湯木氏に出会うきっかけとなったのが、今年創設29年目となる「松江郷土料理研究会」の記念事業として開催した食文化シンポジウムです。同研究会は、松江の有名旅館ホテル料理屋が11社5団体集まった団体です。会の目的としては、「郷土料理の伝承」と「地元素材の発掘、また新しい料理の創作」といった事に加え、近年は、「若手調理人の育成」に力を入れているところです。

本年は、不昧公200年祭最終年にもあたることから、シンポジウムの講師は、カリスマ性、技、知識、経験など全て申し分ない、大阪の「本吉兆」湯木潤治社長さんをお願いしました。料理職人の成りてが無い昨今、せめて、今、料理業界に携わっておられる若い方達に、シンポジウムを通して、料理人という仕事が、如何に文化的価値ある大切なものかということ、伝えたいという一心で、今回シンポジウムを企画しました。

ここで、溢れ話を……

「本吉兆」に打ち合わせでお邪魔した時のことです…

私、不覚にも緊張？胃がいたくなり、顔をしかめていると「景山さんどうかしたの」と湯木さんに言って頂きました。緊張で胃がいたくなったと正直に言うと……

突然パンパンと手を叩き「お料理！」と叫ばれました。すると、私の前には、見事な「本吉兆」の芸術品を次から次へと出して頂きました。その料理は、季節、彩り、大きさ、温度、全てのバランスに配慮され整ったものでした。そしてまた、

その一品ごとにあった各地の酒と一緒に頂きました。

そこで出たのが、冒頭の一言です。「さあ、やりましょう！お楽に……」

なんて有難い言葉と、ご配慮でしょう。

胃が痛かったはずなのに、恥ずかしながら、本調子となり、何とか打ち合わせを終えることができました。

この度、湯木さんと出逢う貴重な経験の中で知ったことをあげておきます。

「御鯛茶處吉兆」と言う店を、「吉兆」の初代社長湯木貞一氏が開き、会席後の客や芸妓さんの夜食所として始まった。

湯木貞一氏は松平不昧公の「茶会記」に出会った後、その素晴らしさに魅了され松平不昧公の研究者となる。

湯木貞一氏は、田部長右衛門島根県知事さんと大変に親しい間柄だった。

湯木貞一氏が創設した、大阪にある「湯木美術館」には松平不昧公が集めた多くの美術品コレクションがある。昨年、島根県立美術館、田部美術館への貸し出しもあった。

50年前の150年祭の際記念事業として、湯木貞一氏が、不昧公好み茶室「明々庵」で釜をかけていた。

「本吉兆」の調理師は島根県人が多い。前料理長も隠岐の島ご出身。

ご存じの方からすれば、当たり前であったかもしれませんが、勉強不足の私にとって、今回の経験は、偶然のできごとであり、只々、驚きの連続でありました。そして、改めて、今回知りえたことを含め、世界に誇れる松江の歴史や文化の奥深さを伝えていかねばならないと思った次第です。

「本吉兆」×「不昧公」は、松江の茶の湯文化を無限大に発展させ続ける大事な存在でありました。（日本料理）